



学校教育目標
目指す児童像

ふるさとを愛し、自己の夢の実現に向けて努力する児童の育成
進んで勉強する子 思いやりのある子 体をきたえる子



人権教育



深谷市立榛沢小学校長 横田 茂男

瀬戸内寂聴さんは「人間の罪の中で、差別ほどの悪はありません。」と述べています。21世紀は「人権の世紀」と言われています。本校では、5月と12月に人権旬間を設け、偏見や差別の不条理を学んでいます。また、学年に応じた取組を通し、人格や個性を尊重し、人々の多様なあり方を認め合える社会づくりの大切さについて子供たちと話し合うようにしています。新型コロナウイルス感染症の集団感染が起きた学校や職場に対して誹謗中傷が集中したことが示しているように、偏見や差別心は人間の意識の中に潜んでいるものなのかもしれません。血液型で性格を決めつけたり、店員さんに対して横柄な態度を取ったりすることなども偏見や差別心からの言動といえるかもしれません。

私たち大人は自己理解を深め、他者を傷つけないためにどんな行動を取るべきかを子供たちと共に学んでいかなければならないと考えます。

生活科見学1・2年 4日



昆虫の生態について学んだり、温室内でチョウを観察したりしました。

ねぎ束作り 1年 5日



ねぎ束を作り、家族に手紙を添えてプレゼントしました。

のこぎり隊の支援 4年 8日



のこぎりの扱い方などを丁寧に教えて頂きました。

いじめ撲滅集会 9日



学級代表が各学級のいじめ防止に向けての決意を発表しました。

ロードサポート 4年 10日



落合橋西側の花壇が冬バージョンに生まれ変わりました。

渋沢翁語らいの日 11日



全学級で「深谷こころざし読本」を活用して授業を行いました。

授業研究会 4年 12日



iPadを活用しての効果的な指導について校内研究を進めています。

PTA資源回収 20日



資源回収が予定通り実施できました。ご協力に感謝申し上げます。

特集1 「はんの森運動会 一人一人が咲き誇りました」 10月30日

2年ぶりの運動会では子供たちが躍動しました。感染防止対策継続中のため、保護者の皆様には、様々な面でご配慮をいただきましたことにお礼申し上げます。また、PTA理事の皆様には当日の運営へのご協力ありがとうございます。

